

グローバル・スペース株式ファンド (1年決算型)

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書

第8期(決算日2026年6月8日)

作成対象期間(2025年6月10日～2026年6月8日)

第8期末(2026年6月8日)

基準価額	38,644円
純資産総額	59,594百万円
第8期	
騰落率	73.4%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項にかかる情報を記載したものです。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・スペース株式ファンド(1年決算型)」は、2026年6月8日に第8期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

<644404>

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

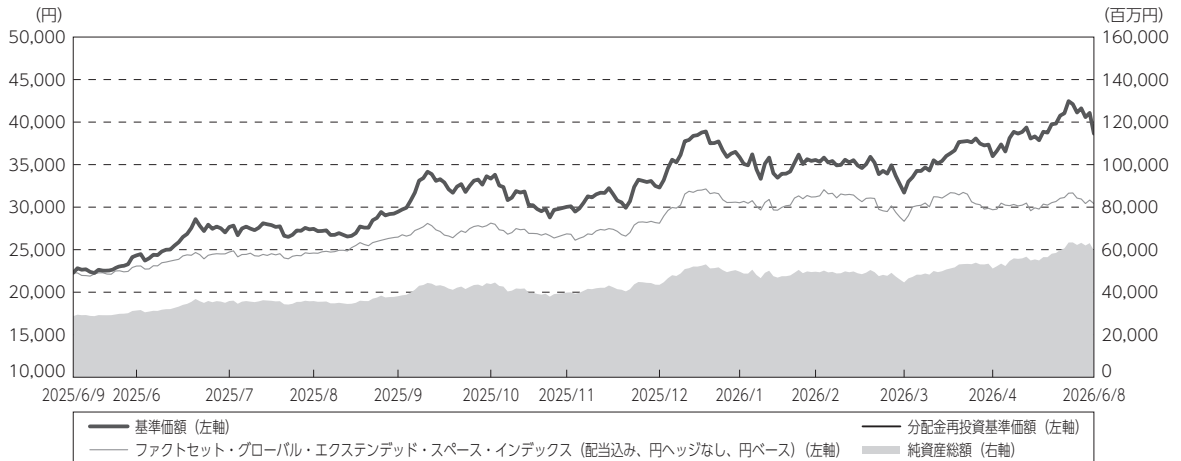
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2025年6月10日～2026年6月8日）



期 首：22,282円

期 末：38,644円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 73.4%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、期首（2025年6月9日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ 堅調な企業業績および業績見通しの改善がみられたこと。
- ・ 宇宙関連株に対し投資家の関心の高まりがみられたこと。

<値下がり要因>

- ・ 中東情勢を含む地政学的緊張など外部経済環境の不確実性が高まったこと。
- ・ 弱い企業業績見通し、プロジェクトの遅延、オペレーションの混乱など個社要因がみられたこと。

1万口当たりの費用明細

(2025年6月10日～2026年6月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	618	1.920	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(300)	(0.932)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(300)	(0.932)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(18)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.029	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(9)	(0.029)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.004)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	9	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(3)	(0.010)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標章使用料など
合 計	637	1.981	
期中の平均基準価額は、32,181円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

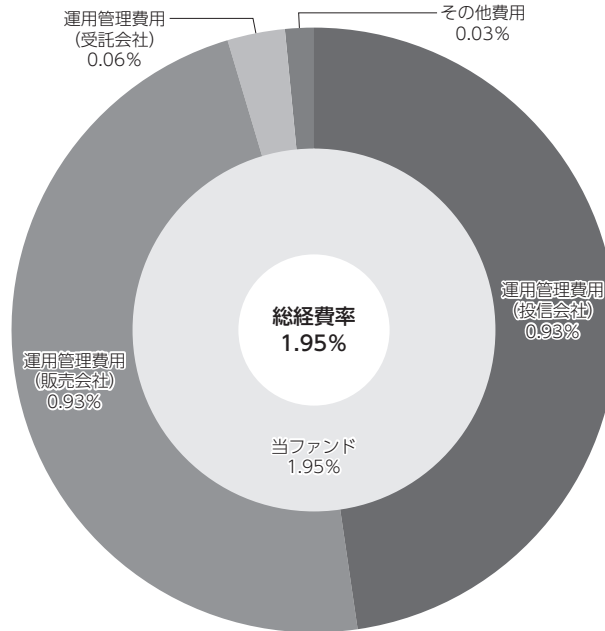
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認ください。期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

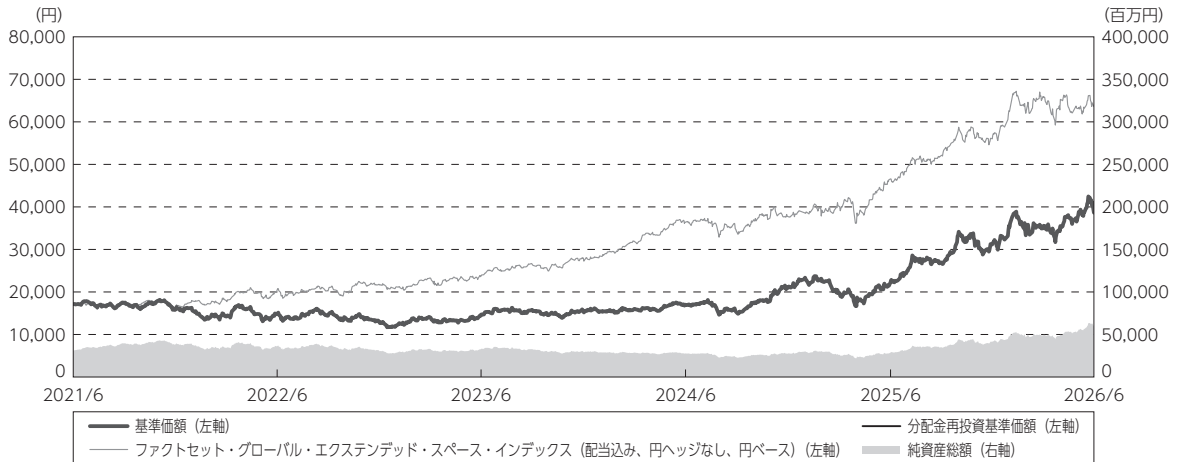
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2021年6月7日～2026年6月8日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、2021年6月7日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2021年6月7日 決算日	2022年6月7日 決算日	2023年6月7日 決算日	2024年6月7日 決算日	2025年6月9日 決算日	2026年6月8日 決算日
基準価額 (円)	17,171	14,802	14,640	16,971	22,282	38,644
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 13.8	△ 1.1	15.9	31.3	73.4
ファクトセット・グローバル・エクステン デッド・スペース・インデックス (配当込 み、円ヘッジなし、円ベース) 騰落率 (%)	—	19.2	16.0	53.4	28.0	36.5
純資産総額 (百万円)	31,225	36,185	33,092	27,668	28,740	59,594

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算当日との比較です。

(注) ファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の相場を説明する代表的な指数として記載しているものです。

投資環境

(2025年6月10日～2026年6月8日)

(株式市況)

世界の主要株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。複数の貿易関税の停止・交渉の進展が好感されたほか、米国連邦準備制度理事会（F R B）が、2025年9月と10月の米国連邦公開市場委員会（F O M C）で利下げを実施し段階的な金融緩和サイクルを再開したことも材料視されました。暗号資産価格の推移は不安定で、10月に史上最高値を更新した後は売り圧力に押されました。

2026年に入ると、イランを中心とする中東情勢が金融市場における主要な変動要因として意識されました。2025年半ばにかけては、インフレ動向は概ね落ち着いて推移していましたが、ホルムズ海峡における輸送混乱に伴うエネルギー価格の上昇を背景に、2026年にはインフレ率が再び上昇基調を強めました。原油価格は2026年3月以降、一時1バレル100ドルを上回る水準となり、期間の終わりにかけても高止まりする展開となりました。

株式市場は2026年3月に調整局面を迎えた後、4月以降は持ち直し、堅調な企業業績やA I（人工知能）関連を中心としたテクノロジー株の上昇に加え、中東情勢の改善期待などが支えとなり、米国の主要株価指数は5月から6月上旬にかけて過去最高値を更新しました。もっとも、ホルムズ海峡を巡る制約は依然として継続しており、エネルギー供給を巡る不透明感が残存しています。このため、市場環境には引き続き不確実性が内在していると考えられます。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



円／香港ドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(2025年6月10日～2026年6月8日)

(当ファンド)

当ファンドは、「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(グローバル・スペース株式マザーファンド)

期間中の主な投資行動は下記の通りです。

当ファンドでは、半導体関連で高い確信度を持つエヌビディア（半導体・半導体製造装置）を新規に組み入れました。また、台湾積体回路製造（半導体・半導体製造装置）を新規に組み入れました。AI業界の経営者や、複数のスタートアップ企業が、地球軌道上を周回するデータセンターの実現可能性について議論し始めています。同社は、このように実現が期待される軌道上データセンターの構築・稼働に必要な半導体の製造受注先になる可能性が高いとみられます。また、テスラ（自動車・自動車部品）を新規に組み入れました。同社は、ハードウェア、ソフトウェア、パワーエレクトロニクスを自社で設計・開発する垂直統合モデルに基づき、製造効率や技術面で一定の競争力を有していると考えています。

一方で、ダッソー・システムズ（ソフトウェア・サービス）については、デジタルツイン（現実世界を仮想空間に再現する）製品を巡る競争激化を踏まえると、同社の立ち位置には懸念があると判断し、売却しました。

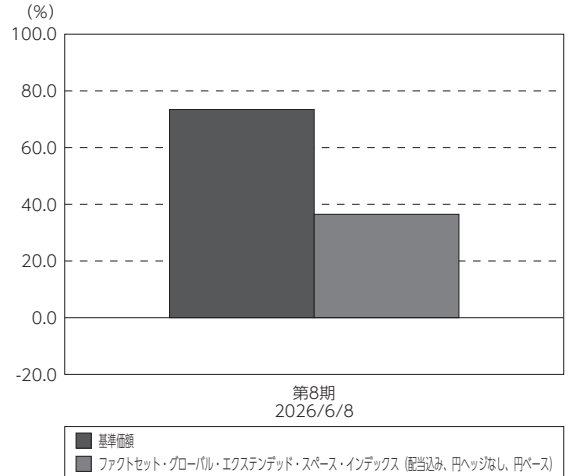
当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年6月10日～2026年6月8日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) ファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

(2025年6月10日～2026年6月8日)

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 8 期
	2025年6月10日～ 2026年6月8日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	28,643

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（グローバル・スペース株式マザーファンド）

当ファンドでは、宇宙産業は「離陸」目前と考えています。かつては独占企業主体且つ官製的な業界でしたが、ロケットと人工衛星にかかるコストの下落により、現在ではそれが根底から覆されようとしています。ディープラーニング（深層学習）、モバイルコネクティビティ（無線接続）、センサー、3Dプリンティング、ロボット工学などの進歩の結果、これまでは増加していた事業コストが減少に転じ始めており、これらによって、今後は人工衛星の打ち上げや、着陸が可能なロケットの開発などが劇的に増加する可能性があります。実際、地球の周回軌道に打ち上げられ作動している人工衛星は、2024年末時点で10,000基を超えています。

衛星利用測位システム（GPS）ナビゲーションからクレジットカードの迅速なオーソリゼーション（利用枠確認）まで、人工衛星を経由するデータはすでに人々の目に見えないところで日常生活の基盤になっており、先進的な宇宙・衛星技術が提供するソリューションへの依存度は、これからますます高まることになるとみています。当ファンドでは、物流や警備、農業、電気通信、ドローンなどのシステムを劇的に変革し、そして、人類を火星に送り込むことまでも予想されているこの新しい宇宙時代へと人々を導く企業に投資し、その成長を享受したいと考えています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2025年6月10日から2026年6月8日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。

- ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第16条）
- ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com/」に変更いたしました。（第59条）

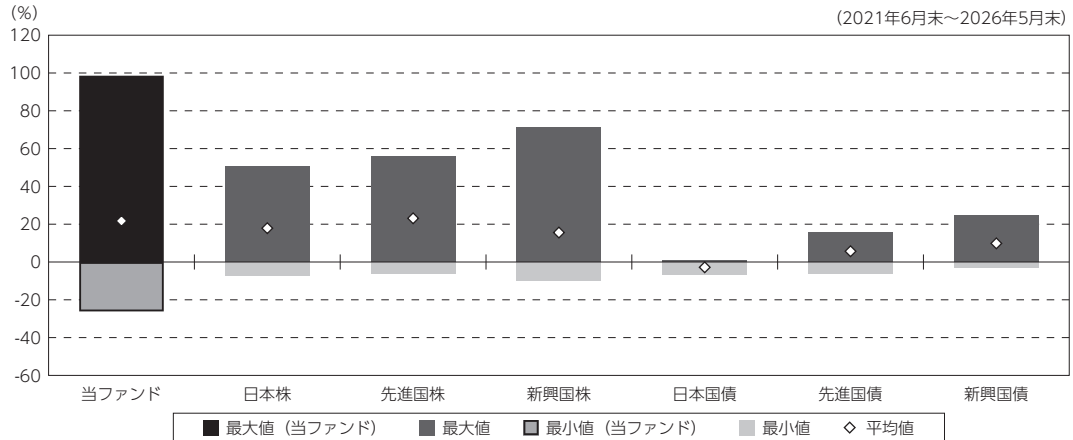
当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴ない、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（付表、第8条、第29条）

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式	
信 託 期 間	2018年8月13日から原則無期限です。	
運 用 方 針	主として、「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	グローバル・スペース株式ファンド（1年決算型）	「グローバル・スペース株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・スペース株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、宇宙関連ビジネスを行なう企業および宇宙関連ビジネスの恩恵を受ける企業の株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。	
分 配 方 針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	98.6	50.5	55.7	71.2	0.6	15.4	24.5
最小値	△ 26.2	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 6.9	△ 6.1	△ 2.7
平均値	21.7	17.9	23.1	15.6	△ 2.8	5.7	9.8

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2021年6月から2026年5月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株: TOPIX (東証株価指数) 配当込み

先進国株: MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株: MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債: NOMURA-BPI 国債

先進国債: FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債: JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドの参考指数について

●ファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース)

ファクトセット・グローバル・エクステンデッド・スペース・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) は、ファクトセット社が開発した世界の宇宙・衛星関連企業の株式で構成された米ドルベースの指数を、アモヴァ・アセットマネジメントが円換算したものです。主に1) 商業航空宇宙機器製造、2) 防衛航空宇宙機器製造、3) 衛星製造業者およびサービス・プロバイダー、4) 実現技術サプライヤー関連企業を中心としています。

指数について

●TOPIX (東証株価指数) 配当込みは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。●MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。●NOMURA-BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われるアモヴァ・アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLC に帰属します。●JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバースファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLC が算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2026年6月8日現在)

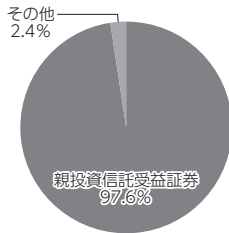
○組入上位ファンド

銘 柄 名	第8期末
グローバル・スペース株式マザーファンド	%
組入銘柄数	97.6
	1銘柄

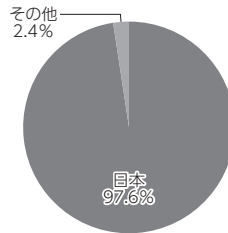
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

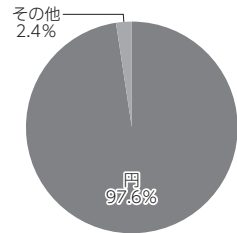
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項 目	第8期末
	2026年6月8日
純 資 産 総 額	59,594,501,880円
受 益 権 総 口 数	15,421,493,309口
1万口当たり基準価額	38,644円

(注) 期中における追加設定元本額は6,876,249,717円、同解約元本額は4,353,592,198円です。

組入上位ファンドの概要

グローバル・スペース株式マザーファンド

【基準価額の推移】

(2025年6月10日～2026年6月8日)



【1万口当たりの費用明細】

(2025年6月10日～2026年6月8日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	11 (11)	0.029 (0.029)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.003 (0.003)
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	5 (5)	0.013 (0.013)
合 計	17	0.045
期中の平均基準価額は、37,481円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

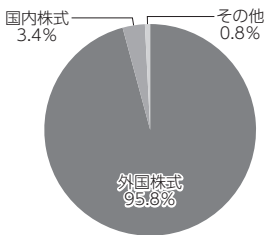
【組入上位10銘柄】

(2026年6月8日現在)

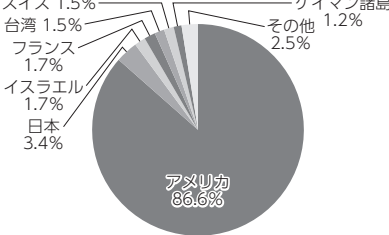
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比率
					%
1	ADVANCED MICRO DEVICES	半導体・半導体製造装置	アメリカドル	アメリカ	8.2
2	L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	資本財	アメリカドル	アメリカ	7.5
3	ROCKET LAB CORP	資本財	アメリカドル	アメリカ	7.1
4	KRATOS DEFENSE & SECURITY	資本財	アメリカドル	アメリカ	6.2
5	DEERE & CO	資本財	アメリカドル	アメリカ	5.9
6	TERADYNE INC	半導体・半導体製造装置	アメリカドル	アメリカ	5.5
7	AEROVIRONMENT INC	資本財	アメリカドル	アメリカ	4.9
8	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	アメリカドル	アメリカ	4.2
9	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	アメリカドル	アメリカ	4.2
10	IRIDIUM COMMUNICATIONS INC	電気通信サービス	アメリカドル	アメリカ	4.2
組入銘柄数		33銘柄			

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

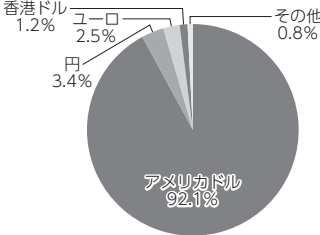
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

グローバル・スペース株式ファンド（１年決算型）

【貸借対照表】

(単位:円)

	第 7 期 2025年 6 月 9 日現在	第 8 期 2026年 6 月 8 日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	514,021,984	2,185,757,746
親投資信託受益証券	28,455,755,325	58,171,901,261
未収入金	111,423,185	-
未収利息	6,860	44,338
流動資産合計	29,081,207,354	60,357,703,345
資産合計	29,081,207,354	60,357,703,345
負債の部		
流動負債		
未払解約金	74,008,103	275,911,557
未払受託者報酬	7,473,144	13,762,975
未払委託者報酬	254,089,100	467,943,125
その他未払費用	4,880,132	5,583,808
流動負債合計	340,450,479	763,201,465
負債合計	340,450,479	763,201,465
純資産の部		
元本等		
元本	12,898,835,790	15,421,493,309
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	15,841,921,085	44,173,008,571
(分配準備積立金)	6,712,817,570	22,737,322,499
元本等合計	28,740,756,875	59,594,501,880
純資産合計	28,740,756,875	59,594,501,880
負債純資産合計	29,081,207,354	60,357,703,345

【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第7期 自 2024年6月8日 至 2025年6月9日	第8期 自 2025年6月10日 至 2026年6月8日
営業収益		
受取利息	1,424,302	6,213,026
有価証券売買等損益	7,674,885,246	22,350,701,470
営業収益合計	7,676,309,548	22,356,914,496
営業費用		
受託者報酬	14,685,827	23,851,859
委託者報酬	499,322,562	810,967,251
その他費用	5,457,085	6,390,862
営業費用合計	519,465,474	841,209,972
営業利益又は営業損失(△)	7,156,844,074	21,515,704,524
経常利益又は経常損失(△)	7,156,844,074	21,515,704,524
当期純利益又は当期純損失(△)	7,156,844,074	21,515,704,524
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	987,044,973	3,629,622,392
期首剰余金又は期首欠損金(△)	11,365,081,547	15,841,921,085
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,895,284,336	16,424,180,852
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	—	—
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,895,284,336	16,424,180,852
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,588,243,899	5,979,175,498
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	3,588,243,899	5,979,175,498
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	—	—
分配金	—	—
期末剰余金又は期末欠損金(△)	15,841,921,085	44,173,008,571